

次回に繋がる成果確認



石本実行委員長

大西組合長

9月26日、大阪市北区のラマダホテル大阪で西日本医療品総合展示会の反省会を開催し、組合役員、展示会実行委員などが出席した。同展示会は、入場者が前年より少なかったものの売上は目標の30億円に近く、前年実績を超えて特別展示企画が好評だったことも併せ、次回の展示会に繋がる成果と評価された。

は、入場者1458人、売上29億7000万円の実績で、無事閉幕した。入場者については前年より減少したが、売上は昨年を超える実績となり特別展示企画も好評だった。

に感謝の言葉を述べると
もに、「おかげさまで、無
事終了することができた。
入場者は当初の目標に達し
なかつこちらへ、元二は前

は、「今年の2月から実行委員会をスタートさせ、回を重ね準備を進めてきた。実行委員のメーカー様には大変なお力添えをたまわり、何とか成功裡に終了することができたと考えている」として、売上額、入場者数、催事やミニセミナーの参加者数などについて詳細に報告した。「いずれにしても、売上は予算達成し近く、組合の基幹事業として来年も展示会を継続して実施していきたい。来年

初の試みとなつたミニセミナーも専門的な内容で良かったとの声が多く、会場に足を運ぶきっかけとなつたなど展示会の魅力を高める企画として高く評価された。入場者だけでなく、聴講した卸のセールス社員にとっても営業力アップにつながるとの声もあつた。

初の試みとなつたミニセミナーも専門的な内容で良かったとの声が多く、会場に足を運ぶきっかけとなつたなど展示会の魅力を高める企画として高く評価された。入場者だけでなく、聴講した卸のセールス社員にとっても営業力アップにつながるとの声もあつた。

特別展示企画では、五感
体験コーナーは入場者から
も好評だったとの声が多く、
協賛メーカーからも実
際に体験してもらうことで
商談がしやすくなったりなど
好評価で、待ち時間の対応
などが反省点として上がっ
たが、良い企画だったとさ
れた。

Mビルの会場を予約し、また本日の役員会で実施の承認をいただいた」と報告した。

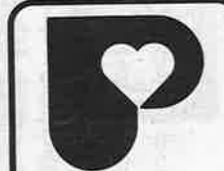
続いて印刷、景品・催事、特別展示企画など展示会運営の各担当責任者が、運営の詳細報告と反省点などについて述べた。また、事前に印、スーカーの各実行委員にアンケートを実施し、この集計も配布された。

特別展示企画では、五感体験コーナーは入場者からも好評だったとの声が多

西日本展示会反省会開く



発行所
株式会社 日本医療衛生新聞社
大阪市中央区高麗橋1丁目5番11号
発行人 三栖 昇
編集者 松川 俊明
電話 06(6202)5588番
FAX 06(6202)5622番
取扱銀行 三越東京支店銀座支店



PIGEON

ピジョン株式会社
東京都中央区日本橋久松町4番4号
TEL (03) 3661-4200(代表)
●札幌店・仙台店・大宮店・
東京支店・名古屋支店・
大阪支店・広島店・福岡店